www.petzl.com

PETZL charlet

レーザー
レーザーソニック

(JP) アイス スクリュー
(EN) Ice screw
(FR) Broches à glace
(DE) Eisschraube
(IT) Chiodo da ghiaccio

Made in France
３年保証
特許取得済

S	***M***	***L***	***XL***
100 mm	***130 mm***	***170 mm***	***210 mm***
	CE 0197	CE 0197	CE 0197
	UIAA	**UIAA**	**UIAA**

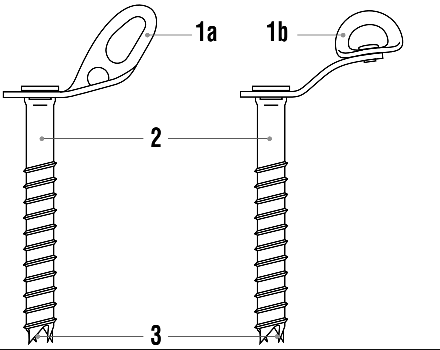
レーザー

P71100	P71130	P71170	P71210
128 g	146 g	164 g	184 g

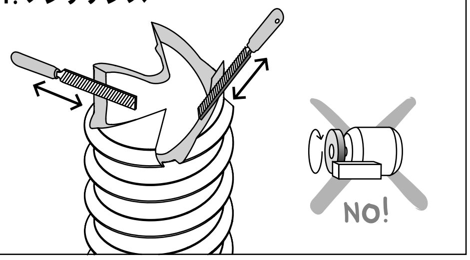
レーザーソニック

P70100	P70130	P70170	P70210
149 g	165 g	185 g	205 g

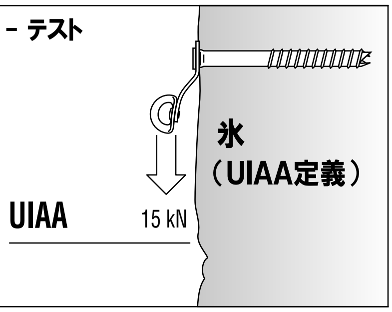
各部の名称



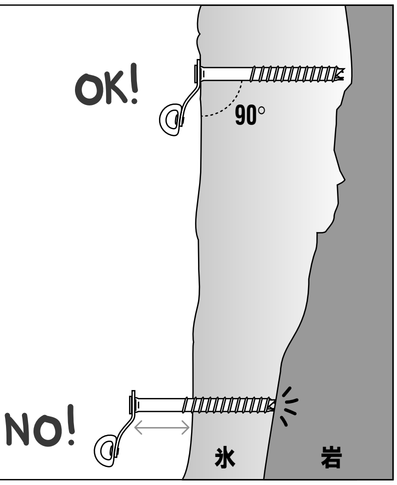
1. メンテナンス



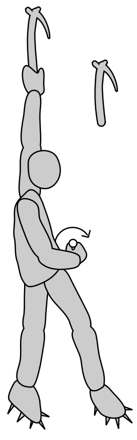
2. 強度 － テスト



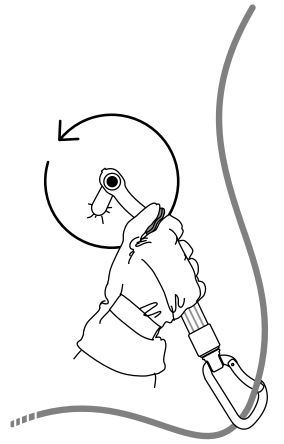
3. 設置

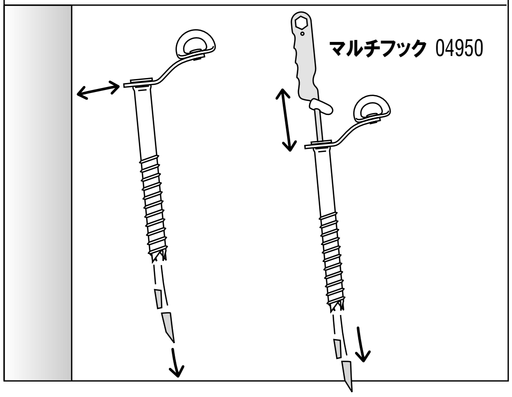


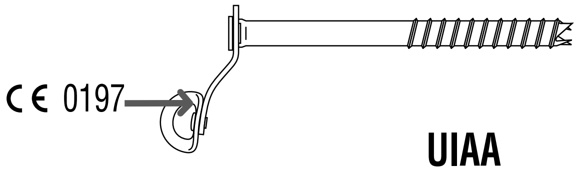
4. 設置の際のアドバイス



5. レーザーソニックの回収







CE 0197

(JP) この個人保護用具の製造を監査する公認機関のID番号
(EN) Body controlling the manufacturing of this PPE
(FR) Organisme contrôlant la fabrication de cet EPI
(DE) Organismus der die Herstellung dieses PSA kontrolliert
(IT) Organismo che controlla la fabbricazione di questo DPI

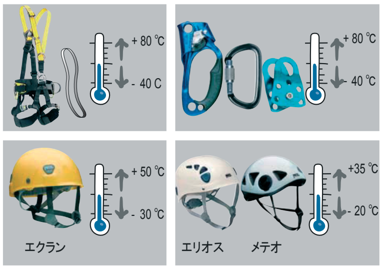
APAVE SUD EUROPE - BP193 - 13322 MARSEILLE Cedex 16

(JP) CE適合評価試験公認機関
(EN) Notified body intervening for the CE type testing examination
(FR) Organisme notifié intervenant pour l’examen CE de type
(DE) Zertifikationsorganismus für CE Typen Überprüfung
(IT) Ente riconosciuto che interviene per l’esame CE del tipo

UIAA

(JP) UIAA（国際山岳連盟）規格適合の表示
(EN) Quality label of the UIAA
(Union International des Associations d'Alpinisme).
(FR) Label de qualité de l'union internationale des associations d'alpinisme.
(DE) Qualitätslabel der UIAA
(Union International des Associations d'Alpinisme).
(IT) Label di qualità dell'Unione Internazionale delle Associazioni di Alpinismo.

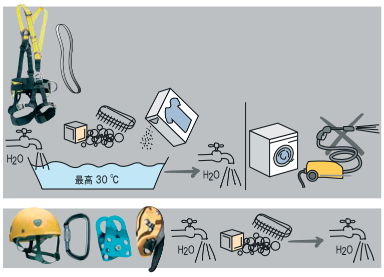
(JP) 気温



(JP) 保管方法

(JP) 有害物質

(JP) 手入れ方法 / 洗浄



(JP) 乾燥

(JP) メンテナンス

(JP) 製品名：

レーザー P71 / レーザーソニック P70

(JP) ロットナンバー：

(JP) 製造年：

(JP) 購入日：

(JP) 初回使用日：

(JP) 使用者：

(JP) 記事：

(JP) 12ヶ月毎に点検してください

(JP) 日付	OK	(JP) 点検内容

(JP) 日本語

使用の制限

ペツルシャルレのアイススクリューは、サイズ **100mm** を除き、個人保護用具 **(PPE)** の **CE89/686** 規格及び **UIAA** 規格に適合しています。
100mm のアイススクリューは一時的な確保等に使用し、高所からの墜落を保護する目的で使用しないでください。

各部の名称

(1a) クリップポイント
(1b) 回転式クランク / ハンガー付クリップポイント
(2) チューブ　**(3)** ドリルビット
主要素材： クロムモリブデン鋼

点検のポイント

毎回、使用前にアイススクリューの状態を確認してください。
チューブにひびやねじれ、ドリルビットに変形、またその他の構造上の異常がある場合、アイススクリューを使用しないでください。

図1. メンテナンス

毎回、使用後はアイススクリューを乾かしてください。腐食防止を防ぎ、チューブ内をきれいにするために潤滑油をスプレーして下さい。
定期的にドリルビットの先端部がとがっているか点検し、必要であれば研磨してください。
研磨にはやすりのみを使用し、先端部を丸めてしまわないように注意してください。
研磨は精密な作業であり、アイススクリューの機能を大きく左右するリスクがあります。

使用方法

図2. 強度

CE 基準では、アイススクリューの最低引抜強度を **10kN** と定めています。また **UIAA** では最低 **15kN** と定められています。
試験上の強度を、実際に使用する条件での強度と考えないでください。
実際の強度は氷の状態に左右されます。
一般的に、氷の状態は奥にいくほど良いとされています。

図3. 設置

可能な限り、厚くて均質な氷を選んで設置してください。氷の厚みにあわせて使用するアイススクリューのサイズを選んでください。
注意：アイススクリューが岩壁と接触した時はドリルビットを破損する恐れがあるので、それ以上押し付けないでください。

図4. 設置の際のアドバイス

アイススクリューを均質で硬質な氷に打ち込むためには、表面のもろい氷や固まっていない氷を取り除いてください。
腰の近くで肘を **90** 度に曲げることが出来る体勢をとってください。これによりアイススクリューに力が伝わりやすく、また正確に設置できます。
「**3** つのルール」で設置してください：
- **3** 回打ち込みます
  (チューブは設置面に対して **90** 度 **)**
- **3** 回左右両方向に回してください。必要であればチューブ内を掃除してください
- 時計回りに **3** 回転させて下さい

回転式クランクを使用して、クリップポイントが設置面に当たるまでアイススクリューをねじ込んで下さい。スクリューから氷があふれ出すのが分かります。
落下係数を小さくする為、ビレイヤーのすぐ上にスクリューを設置してください。
ロープの流れに十分注意し、アイススクリューに掛かる衝撃荷重を小さくするようにしてください。
ニトロエネルギーアブソーバーを用いたクイックドローを使用して衝撃荷重を減少させて下さい。
ペツルシャルレのアイススクリューは、太陽光線を最大限に反射する光沢処理が施されており、金属が熱くならないようになっています。
注意：長時間太陽にさらされると、氷が溶けてアイススクリューのアンカーの保持力が低下する場合があります **(** 例：トップロープのアンカー **)**。

図5. 取り外し

スクリューを反時計回りに回してください。
レーザーソニックは、ロープにクリップしたまま取り外せるため、落とすことはありません。
クリップポイントを軽く叩いてチューブ内をふさいでいる氷を、出来るだけ早く取除いてください。アイススクリューが傷つくため、決してスレッド部分は叩かないでください。
氷が詰まっている場合はマルチフックを使用し、チューブ内を傷つけないように取り除いてください。

持ち運び

使用後はエンドキャップを取り付けてください。エンドキャップを取り付けることにより、ドリルビットを保護できると共に、他の器具を鋭いドリルビットの先から保護することができます。
保管には「ファキール」等のキャリーバッグの使用をお勧めします。

一般注意事項

重要な注意事項：
使用前に適切なトレーニングが必要です

使用前にこの説明書をよく読み、製品の正しい使用方法と使用範囲に関する使用説明書や注意事項は全て保管するようにして下さい。
図で示された×印がついていない技術だけが認められています。
その他の使用方法は認められていません：命にかかわる危険があります。
間違った使用方法及び禁止行為の事例もいくつか明記しました **(**×印や、ドクロマークで示されたもの**)**。
他にも多くの誤った使用方法が存在しますが、それら全てを推測、仮定し、ここに明記することは不可能ですので、疑問点や不明な点は㈱アルテリア**(TEL:04-2969-1717)**にご相談ください。
高所での活動は危険を伴い、場合によっては重大な傷害を引き起こし、死に至ることもあります。
適切な技術及び確保技術を用いた上で十分にトレーニングを積み、ユーザー各自で責任を持つようにしてください。
この製品の使用中、あるいは誤った使用方法から生ずるいかなる損害、傷害、死亡に関してはユーザー各自がそのリスクと責任を負うこととします。
各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合は製品を使用しないで下さい。

使用について

この製品は使用方法を熟知していて責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられる人のみ使用して下さい。
PPE (個人保護用具**)**はダイナミックロープやエネルギーアブソーバー等のエネルギー吸収システムと併用しなければ使用できません。
この製品がお手持ちのシステムの用具と併用できるか確認し、製品の詳しい説明をお読み下さい。
この製品を長く使用するためには、使用中及び持ち運ぶ際に注意が必要です。
衝撃を受けたり、表面のざらざらした箇所や鋭くとがった箇所と摩擦しないようにして下さい。
この製品を使用中にトラブルが発生した場合、救助を求めるかどうかはユーザーの判断によります。

大きな墜落及び衝撃

大きな墜落や衝撃 **(**製品落下や製品に衝撃がかかること**)** を受けた後にこの製品を継続して使用しないで下さい。
外側からは目に見えなくても、変形によって機能の一部が損なわれたり、内側に損傷が起こっている場合があり、強度の低下につながります。
不明な点は㈱アルテリア**(TEL:04-2969-1717)**にご連絡下さい。

安全確認

製品の強度や機能を制限する磨耗が見受けられた時は、すぐにその商品を処分して下さい。
安全を守るため、以下のような**3**段階の確認を行うことをお薦めします。
- 使用の前後に製品の状態を点検する
- 使用中、製品の状態及びシステムに含まれる他の用具との連結部に常に注意を払う
- 更に、専門家による綿密な点検を行う **(3**ヶ月ごと**)**

より安全性を追求し、お手持ちの用具をよりよく管理するためには、製品ごとに点検記録をとることをお勧めします。
また、各**PPE**ユーザーはそれぞれ個人で用具を所有することが望ましいです。

ペツル製品の耐用年数は新しい技術の発達及び他の製品との併用を考慮して10年間です

使用年数は、使用の際に製品にかかった強度及び使用頻度、使用された環境により異なります。
1. 極めて異例な環境においては、**1**回の使用で磨耗や損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります。
2. 次のような物質が含まれる特定の環境では著しく磨耗します：塩分、砂、雪、氷、湿気、化学品**(**この限りではありません**)**。
3. スリング、ランヤード及びエネルギーアブソーバーは、表面のざらざらした箇所や鋭くとがった箇所と接触することが多く、磨耗しやすい為、耐用年数は使用頻度が高い場合で平均**6**ヶ月、標準的利用で**12**ヶ月、使用頻度が低い場合で最大**10**年です。

これらの製品の綿密な点検を**3**ヶ月ごとに行うことをお勧めします。点検して問題がなければ、その時点から**3**ヶ月使用が可能です。

保証

この製品には、原材料及び製造過程における欠陥に対し**3**年間の保証期間が設けられています。ただし、通常の磨耗、酸化、改造や改変、正しくない保管方法、保守整備の不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法では、保証の対象外とします。

責任

ペツル及びペツルシャルレ総輸入代理店である株式会社アルテリアは、製品の使用から生じた直接的、間接的、偶発的結果またはその他のいかなる損害に対し、一切の責任を負いかねます。